

平成29年度 事業報告書

コース	<input type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input checked="" type="checkbox"/> 協働行政提案コース
事業名	おいしく・たのしく・簡単な「まんま教室」～赤ちゃんから大人まで～
団体名	子育てひろば はなっこ
担当課	倉敷市保健所 健康づくり課

1 事業の成果

平成29年度事業計画書(様式第2号)に記載した「5(2)事業の実施に期待する効果」に対応する成果を記入してください。(※実施した事業の詳細は「4 事業実施記録」に記入してください。)

- ・まんまプレート(写真入りで調理方法を示したラミネート処理したプレート)を健康づくり課と連携し作成した。プレートには趣旨と活用方法などを記載し、子育て支援拠点に事前に説明を行った後設置してもらうことができた。プレートを見た親からは、「とても分かりやすい。」「マンネリ化しているので、指導をしてほしい。講習会とかがあればいきたい。」と市販の離乳食・幼児食を利用している人も調理に関心をもつきっかけとなり、支援者に調理方法や悩みを相談できるなど、食も含めた子育て支援が行える機会となった。また、子育て支援拠点からもプレートを設置してよかったという声が多く、支援者側も食への関心が高まったことがうかがえる。
 - ・離乳食の悩みを持つ親が、離乳食づくりを体験し、料理方法を学び、親子で一緒に試食することで、「離乳食の進め方の見通しが持てた。」「作り方、固さや大きさなど具体的に分かり、家でもやってみようと思った。」と離乳食作りに対する不安感を取り除く事が出来た。
 - ・作陽大学から多数の学生ボランティアの協力を得られた。
 - ・託児に関わった学生からは、「託児だけでなく、食(離乳食)について学んでほしいといってもらえたことがうれしかった。」「離乳食の大切さがわかった。」「母同志の交流も生まれていて、こういう事業の大切さもよくわかった。」という感想があり、親子を取り巻く現状を理解するだけでなく、自分の成長過程にかけてくれた親の思いを感じることが出来、自身の食生活について考えるきっかけとなり、食への関心が高まったようだ。さらに、「とても参考になった。就職してこの経験を活かしたい。」「1月に開催する恵方巻きにもぜひ参加したい。」という感想があり、報告を受けた担当教授からも今後の事業への期待や参加を希望する声があり、大学側と事業の今後の継続に向けたつながりができた。
 - ・三世代交流ワークショップにおいては、祖父母世代の参加者は少なかったが、期待以上に半数以上の家庭で父親参加があった。参加者からは「親子で一緒に料理をしたり参加できるイベントは楽しくまた参加したい」「自分は上手く出来ず妻が上手にしていたことに感動した」「孫と一緒に調理できて嬉しかった」「いっぱい食べてくれたので、家でも一緒に作ってみようと思う」「巻きずしは初めてだったが意外に簡単だったので作ってみようと思う」などの感想が得られた。
- 今回の事業を通して、家族で楽しみながら調理や食卓を共にする意義、また、三世代が交流し食文化の共有・伝承することの大切さなど、多岐にわたる啓発を行うことができたと思われる。

- ・学生も、親子で作る傍らで、親子に触れ合うことができ「親子の様子が見られたことが良かった」「異年齢の方と関わることができた」「親子で食を共にすることの大切さを知ることができた」などの感想を得ることができた。また、学生自身も調理体験することで、「初めてこんなに巻きずしを食べた」「自分たちで巻いたので今までで一番おいしかった」「またみんなと作ってみたい」などの感想が得られ、食への関心が高まったことがうかがえた。
 - ・お楽しみ交流会では、支援拠点から「まんまプレート」を通して、スタッフと母とのかかわりをもつことができたこと、また、内容も、離乳食の作り方などが具体的にわかりやすく解説していることに加え、健康づくり課からのアドバイスを織り交ぜたこともあり、スタッフ自身の学びにもなったとの感想を得ることができた。また、交流会においてこのプレートを見た学生からも「写真や色使いが可愛い」「わかりやすい、見やすい」「温かさを感じられる」などの意見があった。このようなことから、体験型離乳食教室の実施を通じての啓発を目指して活動をしているが、こういった資料をうまく活用し啓発することも有効であることが理解できた。
- そして、活動を支えてくれたスタッフ（はなっこの託児を担当する）が作成した「まんまプレートの手作りアンケート回収箱の存在感」からは、まず目を引くことの大切さを感じた。「参加者の事を考え工夫した恵方巻きの下準備」「交流会の豚まんづくりには、パンづくりを習得した人がリーダーとなり準備」など、スタッフそれぞれの得意な部分を活かすことで、事業は円滑に進み温かい雰囲気を作り出すことができた。「食」は人と人とのつながりを深めみんなを笑顔にすることであり、大学や支援拠点、行政など異なる立場の人がそれぞれの役割をもち、一緒に活動することができたことで、地域の中でつながりを深めることができた。

2 事業の自己評価

事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば100点とします。なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は100点を超える点数を記入してください。

150 点

3 事業の課題

事業を実施する中で見えてきた課題を記入してください。

- ・まんまプレートを見た人からは「参考になった」とのアンケート結果は多くあったが、実際に家で作ってみようとする行動に結びついたかは、交流会でも確信が得られなかったので、アンケートの方法等を検討する必要がある。
- ・幼児食教室は離乳食教室と比べて参加者が少なかったが、幼児食期はすでに大人と同じものを食べている可能性が高く、離乳食期のほうが、離乳食の進め方や調理法に不安や悩みを抱える親が多いことが考えられた。
- ・学生ボランティアを中学校にも依頼したが、夏休みで他のボランティアに参加している学生が多く、参加が得ることが難しかった。開催時期や連携の方法について検討していきたい。
- ・三世代交流ワークショップにおいては、父親の参加が多くあったが、今後も内容の検討が必要であり、男性への働きかけも重要であると感じた。大学生の中にも男子がいるので、将来の父親となる重要な対象と捉えるとよいのではないかと考える。

4 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数
まんまプレートの活用・事前説明会開催 まんまプレート設置施設（子育て支援拠点）に対し、まんまプレートの説明と活用方法の説明を行い協力をお願いした。子育て支援拠点との交流や意見交換の場ともなった。	6月24日（土） 10：00～12：00	まびいきいきプラザ	スタッフ 8人 行政2人	子育て支援 拠点参加者 数 4人
おいしく・たのしく・簡単な「まんま教室」 ～赤ちゃんから大人まで～ 幼児食教室 開催 《メニュー》 とうもろこしごはん 豆乳やさいスープ いろいろ野菜の豆腐スティック みかんのヨーグルトゼリー	8月19日（土） 10：00～12：00	まびいきいきプラザ	スタッフ 11人 学生2人 行政2人	参加者 6組 (13人)
おいしく・たのしく・簡単な「まんま教室」 ～赤ちゃんから大人まで～ 離乳食教室 開催 《メニュー》 かぼちゃのポタージュ かぼちゃのリゾット 秋鮭のホイル焼き おいもバナナ団子	9月9日（土） 10:00～12：00	まびいきいきプラザ	スタッフ 10人 学生8人 行政2人	参加者 14組 (30人)
おいしく・たのしく・簡単な「まんま教室」 ～赤ちゃんから大人まで～ 三世代交流ワークショップ 開催 《メニュー》 恵方巻きを作って食べよう	30年1月21日（日） 10：00～12：30	まびいきいきプラザ	スタッフ 11人 学生8人 行政4人	参加者 14組 (33人)
おいしく・たのしく・簡単な「まんま教室」 ～赤ちゃんから大人まで～ おたのしみ交流会 開催 《メニュー》 肉まん・あんまんを一緒に作って食べよう 関わった全ての人と食を通して事業の振り返りと今後について話し合うことができた	30年2月18日（日）	まびいきいきプラザ	スタッフ 10人 行政5人	支援拠点 5人 学生 10人

収支精算書

(収入の部)

(単位:円)

項目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	21,000	19,500	8/9 参加費 (500円×6人=3,000) 9/9 (500円×14人=7,000) 1/21 (500 円×19人=9,500)
会費からの繰入	0	1,762	
その他	0	0	
市補助金	119,000	109,000	
合計	140,000	130,262	

(支出の部)

(単位:円)

区分	項目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの)	6,000	6,000	幼児食・離乳食教室講師担当(加藤、松岡、松田各900円×3回、各2000円)
	交通費(団体会員に支払うもの)	5,000	4,955	まんまプレート設置説明、アンケート回収にかかる交通費(別紙参照)
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	0	0	
	謝金 (講師等に支払うもの)	0	0	
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)			
	消耗品費	42,000	51,121	材料費、食材費(試作5回含む)コピー用紙、各封筒など
	印刷製本費	51,000	28,713	ラミネーター、フィルム、チラシ印申費、プリンターインク等
	通信運搬費	2,000	3,884	事前説明会、おたのしみ交流会案内報告など郵送費にかかる切手代金
	保険料	9,000	1,680	行事保険
	使用料・賃借料	20,000	13,200	準備、試作、案内チラシ作成、資料づくり、会議など使用料(別紙参照)
	外注費・委託費	0	0	
	小計	135,000	109,553	
	経費② (対象外経費)	食糧費	5,000	3,624
人件費			17,085	会員人件費、会員交通費(アンケート回収時にかかった経費)《はなっこより》
その他		0		
小計		5,000	20,709	
合計	140,000	130,262		

(記入上の注意) ※ 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。